

(お知らせ)

令和7年度 電気学会 電気規格調査会 功績賞の受賞について

2025年7月22日

東京電力パワーグリッド株式会社

このたび、令和7年度 電気学会 電気規格調査会 功績賞を当社社員が受賞しましたので、お知らせいたします。

電気学会 電気規格調査会 功績賞とは、電気規格調査会の委員会活動に携わり、学会・産業界の利益向上・発展に顕著な功績が認められる業績をなした者（委員会）に授与され、具体的には JEC※¹規格等※²、JIS※³または IEC※⁴規格の制定・改正・普及に貢献した者（委員会）を対象とし、下記のような観点で審査されるものです。

- ① 当該規格がいかに設備供給者または設備利用者、ないしは、その双方に、有効かつ効率的なものであるか。
- ② 当該規格がいかに社会環境、技術進歩または他規格類の動向を的確に捉え、迅速かつ適切に反映したものであるか。
- ③ 当該規格がいかにアジア地域を含む国際市場の要求に応え、貿易拡大等の国際貢献を果たしたか。
- ④ 当該 IEC 規格がいかに日本の技術や仕様、JEC 規格等ならびに JIS の一部を盛り込み、日本技術の国際標準化に貢献したものであるか。

受賞者は、4つの観点いずれに対しても評価され、今回の受賞に至りました。

【「電気学会 電気規格調査会 功績賞」受賞概要】

1. 受賞者

- ・ 東京電力パワーグリッド株式会社 工務部 変電技術担当部長 塚尾 茂之

2. 活動委員会名

- ・ 送配電部会
- ・ 高電圧試験方法標準化委員会 兼 IEC TC42 国内委員会
- ・ UHV 国際標準化委員会 兼 IEC TC122 国内委員会
- ・ IEC TC122 (UHV AC transmission systems)

3. 表彰対象となる規格名

- ・ JEC-0203:2022 高電圧試験一般[新規制定]
- ・ JEC-0204:2022 高電圧測定用システム[新規制定]
- ・ JEC-0401:2022 部分放電測定[改正]
- ・ IEC TS 63042-201 Ed. 1.0 (2018) UHV AC transmission systems
- Part 201 : UHV AC substation design [新規制定]

4. 功績の概要

高電圧試験方法標準化委員会（IEC TC42 国内委員会）委員長として、高電圧試験規格 JEC-0203:2022（高電圧試験一般）および JEC-0204:2022（高電圧測定用システム）の新規制定、ならびに JEC-0401:2022（部分放電測定）の改正に尽力した。

また、IEC 規格では、IEC TC122（UHV AC 送電システム）WG2（変電所・送電線設計）の共同

主査として IEC TS 63042-201 Ed. 1.0 (2018) の新規制定に貢献、現在も WG4 (メンテナンス) の共同主査として IEC TS 63042-401 Ed. 1.0 の新規制定に向け、日本の電力ユーザ、重電メーカー連合を牽引し、国際規格としてバランスの取れたものとすべく活動を継続している。

当社は引き続き国内外での技術競争力を高めるため、国内産業標準化ならびに国際標準化活動を進めてまいります。



電気学会 高木会長からの賞状授与



表彰者ほか集合写真

(後列 左から：電気学会 小野副会長、高木会長、小坂田副会長)

(表彰者 前列 左から：早稲田大学 小林さま、塚尾、東芝 ESS 豊田さま)

(写真：7月22日(火)に行われた表彰式の様子)

- ※1 JEC とは、Japanese Electrotechnical Committee の略で、一般社団法人電気学会が擁する電気規格調査会をいう。
- ※2 JEC 規格等とは、JEC 規格 (電気規格調査会が定めた規格)、JEC-TR (Technical Report ; 技術報告)、電気専門用語集をいう。
- ※3 JIS とは、Japanese Industrial Standards の略で、日本の産業標準化の促進を目的とする産業標準化法に基づき制定される国家規格をいう。
- ※4 IEC とは、International Electrotechnical Commission (国際電気標準会議) の略で、電気および電子技術分野の国際規格を策定する国際標準化機関をいう。

以 上